

平成29年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月8日

上場会社名 株式会社ファステップス 上場取引所 東  
 コード番号 2338 URL http://www.fasteps.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 川嶋 誠  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 村山 経雅 (TEL) 03(5360)8998  
 四半期報告書提出予定日 平成28年7月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第1四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第1四半期	1,559	△44.9	△74	—	△58	—	△32	—
28年2月期第1四半期	2,831	134.1	197	—	202	—	63	—

(注) 包括利益 29年2月期第1四半期 △43百万円(—%) 28年2月期第1四半期 132百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第1四半期	△9.80	—
28年2月期第1四半期	19.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第1四半期	4,450	1,316	14.9
28年2月期	4,842	1,360	14.4

(参考) 自己資本 29年2月期第1四半期 661百万円 28年2月期 695百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年2月期	—	—	—	—	—
29年2月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	△52.0	30	△88.3	50	△81.5	25	△61.5	7.56
通期	6,000	△35.6	85	△41.0	110	400	65	209.5	19.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名)、除外 社(社名)  
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年2月期1Q	3,343,500株	28年2月期	3,343,500株
29年2月期1Q	38,400株	28年2月期	38,400株
29年2月期1Q	3,305,100株	28年2月期1Q	3,305,100株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、政府や日本銀行による経済・金融政策により企業収益や雇用情勢に改善が見られるなど、緩やかな回復基調にあるものの、急激な円高・株安の進行、新興国経済の減速などを背景に世界規模で先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、徹底的なコスト削減を諮り、新規顧客獲得に努め、利益の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間につきましては、売上高1,559百万円（前年同期比44.9%減）、営業損失74百万円（前年同期は197百万円の営業利益）、経常損失58百万円（前年同期は202百万円の経常利益）となり、最終損益として32百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失（前年同期は63百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

なお、前連結会計年度末において株式会社ライフプランニングの株式を譲渡し、それに伴い株式会社NSFが当社の子会社ではなくなったため、当第1四半期連結会計期間からシェイプファンデ事業を廃止しております。

また、アイラッシュケア事業につきましては、前第3四半期連結会計期間に新設されたため、前年同期比較は記載しておりません。

事業区分別の業績は、以下のとおりであります。

#### (システムソリューション事業)

当事業におきましては、引き続き学習者向け問題集アプリケーションの開発に注力し、受託開発に関しましては、新規顧客開拓も展開して参りましたが、既存顧客からの注文数減少により売上高も減少しております。その結果、売上高は69百万円（前年同期比43.1%減）、売上構成比は4.5%となりました。セグメント利益(営業利益)は20百万円となり、前年同四半期と比べ3百万円（前年同期比13.0%減）の減益となりました。

#### (メディアソリューション事業)

当事業におきましては、新規クライアントの獲得や営業基盤の強化をより一層行って参りましたが、競合他社との価格競争の影響等により減益となりました。その結果、売上高は1,227百万円（前年同期比50.0%減）、売上構成比は78.8%となりました。セグメント損失(営業損失)は51百万円となり、前年同四半期と比べ257百万円の減益となりました。

#### (コストマネジメント事業)

当事業におきましては、サービスの多様化に努め、既存顧客に対しての継続的な高品質なサービスの提供を行ってまいりました。その結果、売上高は58百万円（前年同期比33.3%減）、売上構成比は3.7%となりました。セグメント損失(営業損失)は6百万円となり、前年同四半期とほぼ同等に推移いたしました。

#### (アイラッシュケア事業)

当事業におきましては、より良い品質のまつげエクステの開発、よりお客様に満足していただける技術を磨き、より良いサービスの提供を進めてまいりました。その結果売上高は203百万円、売上構成比は13.0%となりました。セグメント利益（営業利益）は7百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて379百万円減少し、3,019百万円となりました。これは、主に現金及び預金が372百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて12百万円減少し、1,431百万円となりました。これは、のれんが24百万円減少したことなどによります。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて391百万円減少し、4,450百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて293百万円減少し、2,150百万円となりました。これは、買掛金が317百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて55百万円減少し、983百万円となりました。これは、長期借入金が56百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて43百万円減少し、1,316百万円となりました。これは、利益剰余金が32百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年4月8日に公表いたしました「平成28年2月期 決算短信」の3. 平成29年2月期の連結業績予想を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,178,353	1,806,155
受取手形及び売掛金	780,546	638,482
商品及び製品	110,376	103,654
仕掛品	19,384	21,375
繰延税金資産	7,090	19,481
その他	317,046	452,337
貸倒引当金	△14,427	△22,233
流動資産合計	3,398,370	3,019,253
固定資産		
有形固定資産	38,025	37,439
無形固定資産		
のれん	851,644	827,081
その他	62,276	60,464
無形固定資産合計	913,920	887,545
投資その他の資産		
投資有価証券	118,457	123,604
長期貸付金	471,339	450,332
破産更生債権等	166,258	166,258
その他	187,504	196,628
貸倒引当金	△451,526	△430,496
投資その他の資産合計	492,033	506,327
固定資産合計	1,443,979	1,431,312
資産合計	4,842,349	4,450,565
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,020,206	702,463
短期借入金	804,000	854,059
1年内返済予定の長期借入金	239,292	236,802
未払法人税等	61,611	1,593
その他	318,539	355,548
流動負債合計	2,443,649	2,150,467
固定負債		
長期借入金	271,547	214,908
長期未払金	403,744	400,000
退職給付に係る負債	14,864	15,231
役員退職慰労引当金	339,659	343,082
その他	8,764	10,161
固定負債合計	1,038,580	983,383
負債合計	3,482,229	3,133,850

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年5月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,071,390	1,071,390
資本剰余金	663,414	663,414
利益剰余金	△982,227	△1,014,624
自己株式	△58,994	△58,994
株主資本合計	693,582	661,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,279	4,907
為替換算調整勘定	△51	△1,173
その他の包括利益累計額合計	2,227	3,734
新株予約権	6,305	6,305
非支配株主持分	658,005	645,489
純資産合計	1,360,120	1,316,714
負債純資産合計	4,842,349	4,450,565



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
売上高	2,831,827	1,559,267
売上原価	2,337,879	1,321,971
売上総利益	493,948	237,295
販売費及び一般管理費	296,661	311,702
営業利益又は営業損失(△)	197,287	△74,407
営業外収益		
受取利息	1,175	2,100
受取賃貸料	8,484	8,036
貸倒引当金戻入額	1,339	13,173
その他	987	3,982
営業外収益合計	11,987	27,292
営業外費用		
支払利息	2,105	2,749
賃貸費用	4,794	4,552
為替差損	26	3,340
その他	284	1,152
営業外費用合計	7,211	11,794
経常利益又は経常損失(△)	202,063	△58,909
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	202,063	△58,909
法人税、住民税及び事業税	86,373	1,130
法人税等調整額	△12,341	△13,263
法人税等合計	74,032	△12,132
四半期純利益又は四半期純損失(△)	128,031	△46,776
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	64,341	△14,379
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	63,689	△32,396

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	128,031	△46,776
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,682	4,492
為替換算調整勘定	—	△1,121
その他の包括利益合計	4,682	3,371
四半期包括利益	132,713	△43,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,793	△30,890
非支配株主に係る四半期包括利益	66,919	△12,515

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	システムソ リューション 事業	メディアソ リューション 事業	コストマネ ジメント 事業	シェイプフ ァンデ事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	122,646	2,456,912	87,508	155,935	2,823,003	8,824	2,831,827	—	2,831,827
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,914	—	1,038	25	6,977	—	6,977	△6,977	—
計	128,561	2,456,912	88,546	155,960	2,829,981	8,824	2,838,805	△6,977	2,831,827
セグメント利益又は損失(△)	23,005	206,072	△3,615	7,622	233,085	△2,319	230,765	△33,478	197,287

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△33,478千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	システムソ リューション 事業	メディアソ リューション 事業	コストマネ ジメント 事業	アイラッシ ュケア事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	69,794	1,227,967	58,335	203,169	1,559,267	—	1,559,267	—	1,559,267
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,007	—	2,546	—	14,553	—	14,553	△14,553	—
計	81,801	1,227,967	60,881	203,169	1,573,820	—	1,573,820	△14,553	1,559,267
セグメント利益又は損失(△)	20,003	△51,685	△6,298	7,657	△30,322	△291	△30,614	△43,793	△74,407

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△43,793千円は、セグメント間取引消去△14,553千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△29,239千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末において株式会社ライフプランニングの株式を譲渡し、それに伴い株式会社NSFが当社の子会社ではなくなったため、当第1四半期連結会計期間から「シェイプファンデ事業」を廃止しております。

また、前第3四半期連結会計期間より、エムアンドケイ株式会社及びPlurecil Holdings Limitedが連結子会社となったことにより、「アイラッシュケア事業」を新設しております。